

Report

Report

千葉県の令和4年度年金委員 表彰伝達式

千葉市民会館で11月11日に開催

年金委員表彰は、多年にわたり年金事業の推進・発展に貢献した年金委員に対して、その功績を称え労苦に報いるとともに、年金事業の一層の推進に寄与することを趣旨として実施されている。

伝達式は、日本年金機構横浜中地域代表年金事務所長の藤田映子氏の挨拶、厚生労働省関東信越厚生局総務監理官の大田成昭氏、千葉県年金委員会連合会会長の祝辞で始まり、伝達後は受賞者代表の高橋久美氏の謝辞、記念写真撮影があり、その後、研修会として千葉年金事務所副所長の高橋育代氏から講演があった。

全国の令和4年度の厚生労働大臣表彰は、職域型年金委員が67名、地域型年金委員が2名、日本年金機構理事長表彰は、職域型年金委員が202名、地域型年金委員が2名、日本年金機構理事表彰は、職域型年金委員が438名、地域型年金委員が20名である。

千葉県の厚生労働大臣表彰は、千葉県地域型年金委員会の会長の岩瀬侑夫氏と南総通運株式会社の高橋久美氏に、日本年金機構理事長表彰は、南総通運株式会社の吉井一行氏と千葉青果株式会社の豊田浩一氏に伝達された。

また、日本年金機構理事表彰の地域型年金委員は、中村基明氏、渡邊幸生氏、山形豊氏に伝達された。

表彰の基準は、年金委員の委嘱期間などがあるが平成21年12月以前の国民年金委員や社会保険委員としての委嘱期間を通算して、年金事務所の意見を求め地域代表年金事務所の推薦で対象者が決められている。

千葉県地域型年金委員会 副理事長
年金・福祉推進協議会 事務局長

佐々木 満